

第37回 全国JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会競泳競技 監督者会議資料

1. 競技について

- (1) 本競技会は、2014年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) 競技は予選10レーン・決勝は8レーンで、タイムスケジュール通りに行う。
- (3) 決勝は予選の結果上位8名が出場できる。なお棄権者が出た時は、次点上位より順次出場権を与える。
- (4) スイムオフは行わない。決勝進出は、同記録で予定人員を超えた場合、抽選を行う。
- (5) 補欠が同記録で複数いる場合、抽選を行う。補欠は2名とする。
- (6) 招集は競技開始20分前から行う。招集の際に水着の確認を行う。
- (7) 予選を棄権する場合は、所定の用紙に記入し、当日の9時10分までにインフォメーションデスクに届け出ること。時間内に届け出をしなかった場合は棄権料3,000円、無断で棄権した場合は罰金3,000円を徴収する。決勝を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後1時間以内に棄権料3,000円を添えて届け出ること。
- (8) 予選リレーオーダーは競技当日の午前9時30分までにインフォメーションデスクに提出すること。
- (9) リレーの引継ぎ判定はPT8000により判定する。
- (10) 予選競技のスタートは、オーバーザトップ方式で行う。次組のスタート完了まで水中待機しスタート終了後、すみやかに自コースより退水する。ただし50m種目・リレー・メドレーリレー・背泳ぎおよび、各種目最終組については、速やかに自コースより退水すること。
- (11) 800m・1500m自由形における周回通知は、水中ラップカウンターを使用しコールは行わない。
- (12) 公式計時SEIKOによる計時バックアップは、水中バックアップシステムを使用する。
- (13) ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (14) 予選は組のみの紹介、決勝は選手紹介を行う。
- (15) 本大会は、上訴審判団を設置する。
- (16) 本大会はADコントロールを行うので、常にADカードを携帯すること。

2. 表彰について

- (1) 1位～3位にメダルならびに賞状を、4位～8位に賞状を授与する。
- (2) 表彰は12才以下8位まで、13才以上は3位まで行う。
- (3) 13才以上の4位から8位までの賞状は1階更衣室出入口、記録証配布所で配布する。
- (4) 決勝種目終了後、女子・男子の順で表彰を行うので入賞者は所定の位置で待機する。
- (5) 12才以下の団体、優秀選手、優秀コーチの表彰は、2日目12才以下の全競技終了後に行う。
- (6) 優勝した選手は個人表彰の対象となるので表彰日まで残ること。表彰式に残れない選手は必ずインフォメーションデスクに申し出ること。
- (7) 団体総合表彰として8位までを表彰する。
- (8) クラブ対抗の得点および14才以下のCS入賞加算点、日本新記録加算点は要項による。
- (9) 記録証を競技終了後、即時発行する。選手は競技終了更衣室出入口を通り、1階ロビーの記録証発行所で記録証を必ず受け取り選手席に戻ることに。

3. 全体スケジュール

日 時	事 項	開門時間	予選競技		決勝競技		閉門時間
			開始時間	終了予定	開始時間	終了予定	
8月25日(月)	公式練習日	13時00分					18時45分
8月26日(火)	1日目	7時15分	9時45分	13時10分	14時30分	16時30分	18時45分
8月27日(水)	2日目	7時15分	9時30分	13時10分	14時00分	18時00分	18時45分
8月28日(木)	3日目	7時15分	9時30分	14時00分	15時00分	18時00分	18時45分
8月29日(金)	4日目	7時15分	9時30分	14時30分	15時30分	18時10分	18時45分
8月30日(土)	5日目	7時15分	9時30分	12時50分	13時30分	15時50分	16時30分

- ・26日(火) 開会式午前9時30分～ 開始式午後2時10分～ 練習時間午後4時30分～6時00分
- ・27日(水) 12才以下表彰式2日目午後4時15分～
- ・30日(土) 閉会式5日目午後3時30分～

4. プールの使用について

(1) メインプール

- ① 水深は2.0mに設定する。
- ② 水温は28.0度に設定する。
- ③ 練習は競技開始15分前までとする。1日目は9時15分までとする。
- ④ 昼休みの練習は決勝進出者のみとする。3日目は800m・1500m自由形出場者を含む。
- ⑤ ダッシュレーンの時間・レーンは通告及び電光掲示板で行う。
- ⑥ ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止する。
- ⑦ 公式スタート練習は午前8時30分より午前9時15分まで行う。

(2) サブプール・ダイビングプール

- ① 水深1.2m～1.4m
- ② 水温28.0度に設定する。
- ③ サブプール1～3レーンを女子専用、5～7レーンを男子専用とし、時間を限定し2・6レーンをペースレーンとして400m以上の専用アップコースとする。
- ④ 飛び込みを厳禁する。4レーンのみコーチの管理下においてスタート練習が出来る。
- ⑤ 笛の使用を禁止する。
- ⑥ パドルの使用を禁止する。
- ⑦ ダイビングプールの使用は決勝時のダウンのみ使用できる

5. 水泳場の使用について

- (1) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての規定」を厳守すること。
- (2) プール両サイドにラップ席を設ける。ラップを取る時のみ使用できる。
- (3) 選手・付添エリアには、一般は入ることは出来ない。
- (4) 選手・監督・コーチは電光掲示板横とダイビングプール側階段を使用できる。
- (5) ADカードは、館内にいるときは常時首からさげていること。また、入場の際には、必ずADカードを提示して係員の指示に従うこと。
会場でのADカード発行及び再発行は1,000円を徴収する。*選手・付添のADカードは全て自分で写真を添付すること。
- (6) 更衣室のロッカーは使用できない。更衣のみに使用し、控え場所にはしないこと。

6. 注意事項、その他

- (1) 公式掲示板を2階エントランスおよび選手更衣室入口付近に設ける。
- (2) プログラムの訂正およびミスプリントは、当日午前9時までに所定の用紙に記入のうえインフォメーションデスクに届け出ること。(前日に提出可能な届出は受け付ける)
- (3) 保護者及び関係者のビデオ、写真撮影の許可証(有料)は参加クラブからの申込みが必要。
 - ・撮影許可証は常時首から掛け、確認出来るようにすること。
 - ・選手・監督・コーチは、ADカードが撮影許可証となる。
- (4) 水着および身体へのテーピングは禁止する。ただし治療目的の場合は審判長の許可を得ること。
- (5) 盗難防止のための貴重品の保管については各クラブの責任において管理すること。
- (6) 忘れ物は一般出入口受付に保管する。最終日競技終了後、廃棄処分とする。
- (7) 予選・決勝ともに「ユーストリーム(USTREAM)」でLIVE配信をおこなう。
(日本水泳連盟ホームページのバナーからダイレクトに接続することができる)
- (8) 競技結果をSEIKO競泳リザルト速報サービス(<http://swim.seiko.co.jp/>)および日本水泳連盟公認モバイルサイト「スイムレコードモバイル」(<http://j-swim.jp/>)にて確認することができる。